

株主の皆さまへ
第87期 株主通信 2024年夏号

2023年4月1日～2024年3月31日

オムロン株式会社

これからも企業理念を実践し、 社会の発展に貢献し続ける オムロンをめざします

代表取締役社長 CEO

辻永順太



株主の皆さまにおかれましては、平素より当社に対して格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、「第87期 株主通信 2024年夏号」をお届けします。

2023年度の振り返り

2023年度の業績は、売上高8,188億円（前年度比6.5%減）、営業利益343億円（同65.9%減）と減収減益となりました。事業別では、健康機器需要が回復したヘルスケア事業や、拡大する再生可能エネルギー需要を捉えた社会システム事業は好調に推移しました。また、2023年度より新たな事業セグメントに追加したデータソリューション事業本部では、JMDC社におけるヘルスデータを活用した事業が堅調でした。一方で、制御機器事業はグローバルでの製造業の設備投資需要が低迷したことに加え、中国経済の成長鈍化やサプライチェーンの混乱などで事業環境が想定以上に急激に悪化しました。電子部品事業も民生業界向けの需要が低迷した影響を受けました。

今回の業績は、オムロンが抱える本質的な課題が表出したものと捉えています。そのため、これらの課題を抜本的に解決すべく、構造改革プログラムをスタートさせました。具体的には、2025年9月までに、主力事業である制御機器事業の早急な立て直しと収益・成長基盤の再構築に取り組んでいきます。

2024年度の見通し

2024年度の事業環境はグローバルでのインフレや地政学リスクの影響などで、不透明な状況が続く想定です。また、オムロンの各事業においては、制御機器事業・電子部品事業は下期から緩やかに需要回復すると見込んでいます。ヘルスケア事業と社会システム事業では堅調な事業環境が継続すると見ています。そして、データソリューション事業では引き続きJMDC社の高い成長が続くことを織り込んでいます。2024年度は各事業の成長に加え、構造改革の成果を着実に取り込むことで、売上高8,250億円（前年度比0.8%増）、営業利益490億円（同42.7%増）の増収増益を目指します。

2023年度の配当および2024年度の配当見通し

当社の株主還元方針に変わりはなく、これからも安定した・継続的な配当に努めてまいります。2023年度の期末配当額は1株当たり52円とし、年間配当は計画どおり前年度から6円増配の104円としました。また、2024年度の年間配当予想は、前年度と同額の104円としています。

将来の成長に向けた取り組み

オムロンは創業以来、事業を通じて社会価値を創出し、社会の発展に貢献し続けることを使命としてきました。創業者が1959年に定めた社憲、「われわれの働きでわれわれの生活を向上しよりよい社会をつくりましょう」と、その精神を受け継ぐ企業理念のもと、いつの時代においても、世の中が変化する時に生まれる社会的課題の解決に世に先駆けて挑戦することで、数々のソーシャルニーズを創造してきました。2022年から始まった新長期ビジョン「Shaping the Future 2030 (SF2030)」では、「カーボンニュートラルの実現」、「デジタル化社会の実現」、「健康寿命の延伸」の3つをオムロンが解決すべき社会的課題と定め、新たなチャレンジをスタートさせています。

現在、オムロンでは、この3つの社会的課題の解決に向けて、データを活用した新たな価値創造への取り組みを進めています。その加速に向けて、2023年10月にJMDC社を子会社化し、オムロンの各事業との協業による新たなデータソリューションを活用したビジネスの開発に取り組んでいます。この一例として、社会システム事業においては、JMDC社の技術を活用することで、小売店舗の効率的な運営をサポートする「スマートマネジメント&サービス」を推進しています。また、JMDC社以外のパートナー企業との協業も進めています。制御機器事業においては、2023年11月に「高速データ統合技術」を有するソルティスター社へ出資しました。ヘルスケア事業においては、2024年4月に欧州での「遠隔診療サービス」の強化に向けてオランダのルーシーヘルステック社を子会社化しました。これらの取り組みにより、社会的課題の解決につながる新たなビジネスモデルを実現し、将来の成長につなげてまいります。

さいごに

オムロンは、構造改革を着実に進めるとともに、その先の将来の成長への取り組みも加速することで、収益性向上と事業成長を実現してまいります。そして、2025年度に営業利益を700億円、2026年度には900億円程度まで拡大していくことを目指します。

これからも企業理念の実践を通じて、社会の発展に貢献し続けるオムロンを実現してまいりますので、引き続き株主の皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会システム事業におけるスマートマネジメント&サービスの推進

社会システム事業では、小売・飲食業のお客様を中心に、機器の障害発生時のコールセンター対応や、修理・メンテナンスなどの保守管理を行うとともに、店舗運営に関する業務支援を行ってきました。

しかし、お客様が抱える課題は、人手不足、ガス・電気代の高騰などにより、これまで以上に深刻化しています。これらの課題に対してオムロンは、JMDC社と共に新たなデータソリューションの開発を進めています。具体的には、コンビニエンスストアなどの店舗全体の最適化運営や省エネを実現する「スマートマネジメント&サービス」の推進です。このサービスを通じて、店舗の電力消費量データやお客様の購買情報などのデータを分析することで、電力消費の無駄を明確にし、省エネにつながるアクションを提案していきます。



制御機器事業における製造業のDX化の推進



制御機器事業では、従来から業界随一の幅広い製品ラインナップを軸に、生産現場の革新に貢献してきました。現在、これらの各製品から得られるさまざまなデータを活用した、新たなコンサルティングサービス・改善サービスを提供しています。この取り組みをさらに加速させていくためには、自社だけでなく、他社製品も含めた設備のデータを取りまとめ、ソリューションを創出することが必要です。そのために、2023年に高度なデータ統合技術を有するソルティスター社への出資を行いました。生産現場のあらゆる設備データを統合することで、生産ラインの突然停止を防ぐ予兆保全や、不良品を作らないモノづくり、省エネルギー生産など、オムロンユニークなソリューションを生み出していきます。

ヘルスケア事業における遠隔診療サービスの進化

オムロンヘルスケアでは、体温計や血圧計などデバイスを革新することで人々の健康づくりに貢献してきました。これらのデバイスをさらに進化させると同時に、計測されたデータを活用することで、重大疾病の発症抑止や重症化を防ぐよりよい医療に貢献するサービスを開発しています。その一例として取り組んでいるのが、高血圧における遠隔診療サービスです。すでにサービスを展開している米国や英国に加え、今年4月にオランダのルーシーヘルステック社を子会社化することで、欧州における事業展開を加速しています。今後も、遠隔診療サービスを進化させていくことで、高血圧にとどまらず、多様な疾患にも展開できるよう取り組みを進めていきます。



業績ハイライト

■ 財務 (2023年度の実績と2024年度の見通し)

売上高

2023年度実績 8,188億円
2024年度見通し 8,250億円

2023年度比
+0.8%

営業利益

2023年度実績 343億円
2024年度見通し 490億円

2023年度比
+42.7%

当社株主に帰属する当期純利益

2023年度実績 81億円
2024年度見通し 85億円

2023年度比
+4.9%

売上総利益率

2023年度実績 42.3%
2024年度見通し 44.7%

2023年度比
+2.4P

ROE (株主資本当期純利益率)

2023年度実績 1.1%
2024年度見通し 1%程度

ROIC (投下資本利益率)

2023年度実績 1.0%
2024年度見通し 1%程度

EPS (1株当たり当期純利益)

2023年度実績 41円
2024年度見通し 43円

2023年度比
+2円

配当金 (年間)

2023年度実績 104円
2024年度見通し 104円

2023年度比
前年と同額を予定

詳しくは
「2024年3月期 決算短信」
をご覧ください。



※期末配当金(基準日2024年3月31日)は2024年6月21日よりお支払いしております。期末配当金は1株当たり52円です。

■ 非財務 (2023年度の実績)

海外における障がい者雇用拠点数

 28拠点

Scope 1.2でのGHG排出量削減率 (2016年度比)

 68%削減

カーボンゼロ国内拠点数

 39拠点

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	6月
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
(電話照会先)	0120-232-711 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)
上場証券取引所	東証プライム市場
証券コード	6645
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載先 https://www.omron.com/jp/ja/ir/koukoku/

配当金のお受け取りについて

配当金は口座振込でもお受け取りいただけます。口座振込をご利用いただけますと、配当金支払開始日にご指定の口座に振り込まれます。お手続きについては、口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

各種株式事務手続きお問い合わせ先

● 配当金の受領方法・振込先の変更	● 届出住所・姓名などの変更	● 単元未満株式の買取・買増請求	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)	
● 特別口座に関する照会	● 郵送物の発送と返戻に関する照会	● 支払期間経過後の配当金に関する照会	● その他株式事務に関する一般的な照会	三菱UFJ信託銀行ウェブサイト https://www.tr.mufg.jp/daikou/
● 株主総会資料の書面交付請求			三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電子提供制度専用ダイヤル 0120-696-505 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)	三菱UFJ信託銀行ウェブサイト https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html

※上記お問い合わせ先は、株主さまの株式所有状況によって異なりますのでご注意ください。

